

令和4年度 第3回北広島市商工業振興審議会会議録

日 程	令和4年10月25日(火)	
場 所	4階 会議室4C	
出席者	委員 (4名)	河西邦人委員、藤山康雄委員、山田久俊委員、長島博子委員
	事務局	経済部長 及川浩司、農政課長 山田孝博、 商工業振興課長 林睦晃、商工業振興課主査 勝谷亜美、 商工業振興課主査 菊地和良、商工業振興課主事 山田健斗
	傍聴者	—
議事	<p>1. 議事</p> <p>(1) 審議事項</p> <p>【議案第1号】第2期北広島市商工業振興基本計画(素案)について</p> <p>【議案第2号】「北広島市商工業振興基本計画策定に係る提言について(答申)案」の検討について</p>	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料1 第2期北広島市商工業振興基本計画(素案) ・ 資料2 諮問事項に対する答申について(案) 	

1. 議事

(1) 審議事項

【議案第1号】第2期北広島市商工業振興基本計画(素案)について

<質疑応答・委員からの意見等>

委員 上位計画である、第6次北広島市総合計画内の第5章「第2節工業の振興・企業誘致」に施策として「情報通信事業等の分野においても企業の誘致を図り、新たな産業集積を推進します。」との記載があるが、整合性を図るため、本計画内にも「産業集積」に関する表現を加えてはどうか。

事務局 素案「基本施策 2-3 企業の誘致」について、総合計画で表現している新たな産業集積という表現を含めた文言に修正したいと考える。

委員 素案「基本施策 2-1 情報の発信」の「商工業者と連携した地域ブランドの情報発信」について、市内には赤毛をはじめとする農業分野での地域資源が豊富であることから、農業者との連携についても言及し、本計画に盛り込んではどうか。また、北海道日本ハムファイターズとも連携して、これまで以上に地域ブランドをPRしていただきたい。

事務局 地域ブランドという言葉の中には、今いただいた意見のような赤毛などの農業分野の地域資源も含めて表現している。また、北海道ボールパークFビレッジそのものも地域資源のひとつとなるので、併せて本市の地域ブランドという形で発信していくというイメージを持って計画に盛り込んでいます。

素案「基本施策 2-1 情報の発信」内にて、農業についての文言を追加したいと考える。

【議案第2号】「北広島市商工業振興基本計画策定に係る提言について（答申）案」の検討について

<質疑応答・委員からの意見等>

委員 答申案2 ページ「2 検討結果」の「(2)計画における施策等について」にある13項目の提言について、計画素案の基本施策 1-1 から 3-2 の並びにあわせた順番にしてはどうか。

事務局 計画の構成に合わせた並びも検討したが、ボールパーク関連等の分野ごとに区別したところである。計画の構成に合わせた並び替えの方がよろしければ、整理したいと考える。

委員 答申案2 ページ「2 検討結果」の「(1)計画全般について」⑤もしくは、「(2)計画における施策等について」④に農業に関する文言を追加してはどうか。

事務局 ご意見のとおり、農業に関する文言を答申案に盛り込むこととしたい。

委員 答申案2 ページ「2 検討結果」の「(2)計画における施策等について」の提言

が、北海道ボールパークFビレッジ関連のものが多いため、それ以外で市内商工業振興に結び付くような表現を追加してはどうか。

事務局 基本計画内には市内商工業振興に関する内容を明記しているため、その中から抜粋し、答申案に追加したい。

2. 表決について

審議事項「【議案第1号】第2期北広島市商工業振興基本計画(素案)について」及び「【議案第2号】「北広島市商工業振興基本計画策定に係る提言について(答申)案」の検討について」は、出席委員4名のうち、賛成4名、反対なしで承認された。

3. 閉会